|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 映像教材活用プログラム②（40～60分程度） | 乳幼児・親の関わり方のポイント | | |
| **http://kids.wanpug.com/illust/illust864.png　　もう飽きたの？** | | 媒体 | ＶＨＳ |
| 時間 | 14分 |
| 整理番号 | Ｓ00502 |
| 本プログラムのねらい | 期待される効果 | | |
| ○日頃の子供とのコミュニケーションを振り返り、関わり方のタイプを理解する。  ○子供との遊び方について、他の保護者と意見交流する。 | 我が子の行動に、つい口を出し過ぎてしまったり、過剰に不安を感じたりしている保護者が、**ゆとりと自信を持って我が子と関わることができる**ようになる。 | | |
|  | | | |
| 活動の主な流れ（映像教材の内容） | 運営上の留意点 | | |
| １　ビデオを視聴前に、ワークシートを使って、子供に対する日頃の関わり方について振り返る。（５分）  **（例）このチェックリストは、これから見るビデオに出てくるリストです。ふだんの生活を**  **思い出しながら、「はい」か「いいえ」のいずれかに○をつけてみましょう。** | ・人数分のワークシートを準備しておき、配布しておく。  http://kids.wanpug.com/illust/illust3529.png | | |
| ２　ビデオを視聴する。（15分）  **（例）ビデオを見た後で、感想を話し合います。共感したり疑問に思ったりしたことなど**  **があれば、どんどんメモをしておきましょう。**  【ビデオの概要】  ○オープニング（司会と講師による対談形式）  ○幼児期の特徴と親の関わり方のポイント（3′50″～）  　・個性を理解し、他の子と比べない  　・幼児期のタイプ（衝動型・熟慮型）  　・過保護、過干渉、放任の問題  ○我が子に対する態度のチェック（7′40″～）  　・配慮型チェックと圧力型チェック  　・自分の我が子に対する関わり方の傾向を理解し、意図的に生活に生かすことが大切  ○遊び方の秘訣について（10′35″～）  　・「ごっこ遊び」の達人になりましょう  ○エンディング（講師によるまとめ）（13′10″～） | http://kids.wanpug.com/illust/illust3527.png  衝動型・熟慮型・過保護・過干渉・放任  等のキーワードについては、予めカードにしておき、ビデオに合わせて黒板等に掲示しておくと、話し合いに役立つ。  ビデオに合わせて、  ◇配慮型・高＋圧力型・高⇒過保護  ◇配慮型・低＋圧力型・高⇒過干渉  ◇配慮型・低＋圧力型・低⇒放任　等  掲示しておくとよい。 | | |
| ３　ビデオ視聴後の感想を交流する。（２０分～４０分）  ・グループごとに印象に残った言葉などを述べ合う  **（話し合いを深める言葉かけの例）**  **・お子さんと、どんなごっこ遊びをしていますか？　また、どんなごっこ遊びが好きですか？**  **・ふだんの遊びに、どんな工夫をしていますか？　また、どんな工夫ができそうでしょうか。** | ⏩「エンディングプログラム」参照 | | |